

2022年度 日本工学院八王子専門学校											
情報ビジネス科											
ワークショップ 1											
対象	1 年次	開講期	前期	区分	選	種別	講義+ 演習	時間数	30	単位	2
担当教員	加藤 秀樹			実務 経験	無	職種					
授業概要											
体験型講座を通じてグループ内のコミュニケーションスキルを身につける。											
到達目標											
グループワークを通じて、協力しながら作業を進めることが出来るようにする。											
授業方法											
実際のグループを作成して授業を進める。											
成績評価方法											
試験、課題、小テスト等を総合的に評価する。											
履修上の注意											
グループワークを通じて、自らが作り上げる授業となるため、受け身の気持ちではチームとしての作業も進まない。自らがチームの一員であるという事を意識し、協力し合いながら授業に取り組むこと。授業中の私語や受講態度などは厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。また、授業時数の4分の3以上出席しない者は試験を受験することができない。授業の進捗状況により内容が前後する場合もある。											
教科書教材											
適時、プリントを配布する。											
回数	授業計画										
第1回	グループワークとは(数人グループに分け、テーマに沿って共同で作業することを理解する)										
第2回	グループワークの進め方（1）（時間配分と役割分担（リーダー、書記、タイムキーパー）を理解する）										
第3回	グループワークの進め方（2）（議題の方向性の理解と議論のスムーズ化を理解する）										

2022年度 日本工学院八王子専門学校	
情報ビジネス科	
ワークショップ 1	
第4回	グループワークの進め方（3）（意見やアイデアを整理・選択することを理解する）
第5回	グループワークの進め方（4）（グループの中で役割分担を決め、全員で協力して作業を進めることができる）
第6回	グループワークの進め方（5）（結論をまとめて発表の準備ができる）
第7回	グループワークの進め方（6）（グループで答えを導き出し、説得力のあるプレゼンができる）
第8回	グループワークの心得（1）（チームワークを意識できる）
第9回	グループワークの心得（2）（発言の量に配慮できる）
第10回	グループワークの心得（3）（自分の性格や周りの性格を見極めることができる）
第11回	グループワークの実践（1）（数名のグループで議題に従い、話し合った結果を成果物として発表する）
第12回	グループワークの実践（2）（数名のグループで議題に従い、話し合った結果を成果物として発表する）
第13回	グループワークの実践（3）（数名のグループで議題に従い、話し合った結果を成果物として発表する）
第14回	グループワークの実践（4）（数名のグループで議題に従い、話し合った結果を成果物として発表する）
第15回	振り返り（これまでの授業内を振り返る）